

大館北秋田地域林業成長産業化協議会  
第6回幹事会

協議記録

日時：令和元年5月20日（月）15：30～

会場：大館市総合福祉センター 3階 第2研修室

大館北秋田地域林業成長産業化協議会 第6回幹事会 出席者名簿

大館北秋田地域林業成長産業化協議会会員（幹事）

会員番号	区分	所属	役職・職名	氏名	備考
1	森林組合	大館北秋田森林組合	森林整備課長	阿部 昌宏	(総務) 部会長
5	素材生産者	(有)伊東農園	部長	佐藤 保	(再造林) 部会長
13		(株)石川組	代表取締役社長	島崎 祐男	(再造林) 副部会長
18	製材・加工事業者	(株)沓澤製材所	代表取締役	沓澤 一英	(秋スギ) 副部会長
21		二ツ井パネル(株)	代表取締役社長	鈴木 稔	(秋スギ) 部会長
22		古河林業(株)	阿仁林業所長	福森 卓	(バイオ) 副部会長
24	木材需要者	大館曲げわっぱ協同組合	(欠席)		(秋スギ) 副部会長
25	木質バイオマス事業者	北秋容器(株)	営業次長	佐藤 礼樹	(バイオ) 部会長
28	木材流通事業者	物林(株)	住環境システム部長	田口 慎二	(総務) 副部会長
			国産林営業部	関口 祐之	
			プロジェクトマネージャー	齊藤 政子	
29	学識経験者	秋田県立大学木材高度加工研究所	教授	高田 克彦	アドバイザー
			准教授	足立 幸司	
30	市村	大館市	農林課長	古川 泰幸	幹事長
			農林課長補佐	柏山 一法	
			農林整備係長	小棚木 信晴	
			農林整備係主査	石戸谷 友規	
			農林整備係主任	岩渕 裕太	
			農林整備係主事	千葉 泰生	
			農林整備係	仲谷 寿敬	
31	市村	北秋田市	農林課長	福田 公人	
			林業振興係長	三浦 広幸	
			林業振興係副主幹	藤田 学	
			林業振興係主事	杉渕 亜希	
			林業振興係主事	長岐 英泰	
32	市村	上小阿仁村	産業課長	大沢 寿	
			産業課林務商工班主査	田村 勇輝	
			産業課林務商工班主事	市川 淳也	

大館北秋田地域林業成長産業化協議会オブザーバー

会員番号	区分	所属	役職	氏名	備考
	オブザーバー	米代東部森林管理署	署長	野藤 昌弘	
			森林技術指導官	吉川 浩人	
			一般職員	井内 寛祐	
			一般職員	今 聖夜	
		米代東部森林管理署上小阿仁支署	支署長	後藤 敏	
			総括森林整備官	木村 秀樹	
			一般職員	菊池 亮佑	
		秋田県農林水産部	班長	斎藤 正喜	
			主幹	高橋 正実	
		秋田県北秋田地域振興局	森づくり推進課主幹	工藤 純一	
森づくり推進課主査	小笠原 信幸				

## 【第6回幹事会】

第6回幹事会では、「平成30年度事業報告及び収支決算」、「令和元年度事業計画（案）及び収支予算（案）」、「大館北秋田地域林業成長産業化協議会規約の改正」について協議を行いました。

### 【協議内容】

#### （1）平成30年度事業報告及び収支決算について

- ・事務局より説明。質疑、意見等なし。

#### （2）令和元年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

＜アドバイザー＞

- ・秋田県大館北秋田地域 林業成長産業化地域構想推進・進捗管理業務の委託内容についての補足として、6月以降に1回／月の頻度で事務局から進捗状況報告を受け、それを基にやるべきことを提案する。協議会員からのヒアリングも行う。
- ・森林再生基金（仮称）について事例収集し、今年度3回目の部会（10月頃）で報告し、同時にこの地域に適した形態の提案も行いたい。
- ・コンテナ苗育成のマニュアル化の内容を考えるとともに、共有形式（例：協議会の内部資料とする、苗木生産者間のみで共有する等）を検討したい。

＜秋田スギ・認証材利用促進部会（副部会長）＞

- ・資格取得について、旅費請求は1年度分を一括ではなく、半年に1回などに分けて行えるようにしてほしい。
- ・クリーンウッド法の加工分野における申請について、上部団体で動きがないため個々で申請している状況。協議会でまとめて申請できないか。

#### （3）大館北秋田地域林業成長産業化協議会規約の改正について

- ・事務局より説明。質疑、意見等なし。

### 【その他・コメント】

＜オブザーバー＞

- ・今年度はモデル事業の中間年であり、折り返し地点。しっかり方向付けをしないと今後が厳しくなる。
- ・国有林からも引き続きサポートをするつもりである。特に低コスト化については、国有林を現地検討の場としていただき、地域のみなさんにも理解していただければ。
- ・これまでの2年間は「考える時間」だった。今年度以降は、設定したフィールドでの施業をはじめとする循環の実現の時期となる。

## 【第6回幹事会】

・他地域を含む秋田県内では丸太の需給状況がいびつになっているが、この取組が地域内で材を循環させる事例となればいい。

<アドバイザー>

- ・今年度は試行の時。今後試行に対する評価、改善も行うということ意識してほしい。
- ・クリーンウッド法関連については、今週、上部団体の会議に出席するので、話をしてきたい。その上で、協議会でどう動くのがいいのか検討できれば。
- ・新しいものを取り入れつつ、動きながら考えてほしい。必要な情報は提供したい。素材生産からハウスメーカーまで統一的なバーコードによる情報管理をしようという動きもある。

大館北秋田林業成長産業化協議会 第5回幹事会（令和元年5月20日）

